

GT-120
フォールディングトーチ

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のトーチです。室内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒や酸欠による窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は本体が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お手様が手をふれないようにご注意ください。

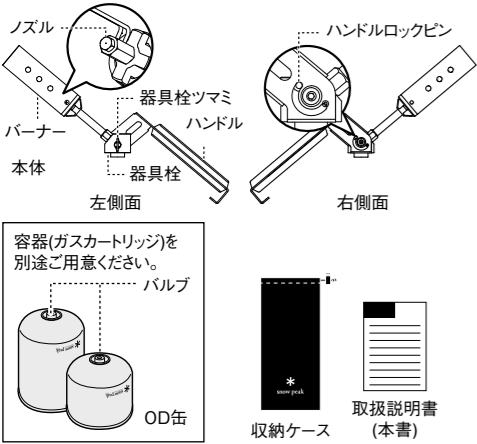
この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品は、アウトドア用に開発された屋外専用のトーチです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストにより、ノズル、バーナーなどが若干変色していますがご了承ください。

本取扱説明書における警告と注意について

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

注意 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

セット内容 (各部の名称)



スペック

材 質	本体/ステンレス、アルミニウム、プラスチック、天然木、収納ケース/ナイロン
サイズ	本体/227×73×205(h)mm
収納サイズ	191×70×43mm
重量	250g
ガス消費量	300g/h
出力	3,500kcal/h
専用容器	GP-110S/GP-250S/GP-500S GP-110SR/GP-250SR/GP-500SR

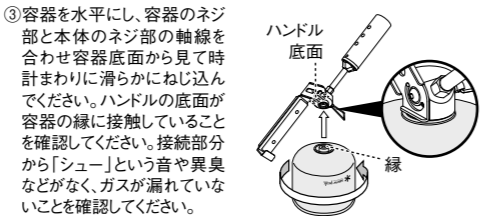
*ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。
*容器は上の表の専用容器のみをお使いください。

容器 (OD缶) の取り付けかた

警告 ●指定専用容器 GP-110S / GP-250S / GP-500S / GP-110SR / GP-250SR / GP-500SR 以外は使用しないでください。指定外の容器を使用すると、製品保証と修理を受けられませんので、ご注意ください。
●取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部(容器との接続部)及びOリングの異常がないか確認してください。異常が認められたときは容器を取り付けしないでください。

注意 ●容器が正立(バルブが上)の状態に取り付けてください。●容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れる事があります。火気のある所や、換気の悪いところは容器の着脱をしないでください。

- 本体が確実に冷めていることを確認してからハンドルロックピンを爪の先で押し込みながら図のようにハンドルを矢印の方向に開いてください。ハンドルの最後まで開くとパチッという音がして再びロックがかかります。
- 器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに止まるまで回し、器具栓を完全に閉めてください。



操作の仕方

専用容器を取付けた後に本体器具栓と接続部から連続的に「シュー」という音や異音などがなく、ガスが漏れていないことを確認してください。着火する際は、周囲に燃えやすいものがないことを確認してください。

警告 ●点火の際は、バーナーに体の一部を近づいたり、バーナーの中を覗き込まないでください。不意に大きな炎が上がり火傷する危険があります。
●安定した場所に置いて着火してください。着火する際は、周囲に燃えやすいものがないことを確認してください。

- 点火方法**
前もってマッチやライターの火をつけ、バーナーの口に近づけておきます。器具栓ツマミを正面から見て反時計まわりに回すと炎が強くなり、時計まわりに回すと炎が弱くなります。器具栓ツマミはゆっくりと回してください。点火後、炎が安定してから逆さ使用が可能です。ご使用時の環境に合わせて調節してください。
- 火力の調整方法**
器具栓ツマミを正面から見て反時計まわりに回すと炎が強くなり、時計まわりに回すと炎が弱くなります。器具栓ツマミはゆっくりと回してください。点火後、炎が安定してから逆さ使用が可能です。ご使用時の環境に合わせて調節してください。
- 消火方法**
器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し、器具栓ツマミを閉めた後もしばらく燃焼が続くことがあります。

容器 (OD缶) の取り外しかた

- 使用直後は本体が高温になっています。本体が十分に冷めていることを確認してください。
- 容器を水平にし、器具栓と容器を持って取り付けた時とは逆方向に容器を回して取り外してください。

収納のしかた

- 本体が十分に冷めていることを確認してからハンドルロックピンを爪の先で押し込みながら図のようにハンドルを矢印の方向に閉じてください。ハンドルの最後まで閉じるとパチッという音がしてロックがかかります。
- 器具栓ツマミを回転させバーナーの方向に折りたたみ収納ケースに入れます。ツマミは不意に勢いよく戻ることがあります。注意してください。

使用上の注意

- ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用せず、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
- 火起こしの目的以外で使用しないでください。
 - 使用前に器具栓にゴミやホコリ等が付着していないことを確認してください。器具栓は常にきれいにし、不意に地面に触れさせないでください。ゴミやホコリ等が付着すると出力を低下させたり、ガスが出ない、またはガスが漏れるなどの故障の原因となります。
 - 着火した状態で放置しないでください。使用中は必ずトーチのハンドルを持って離さないでください。
 - 調理には使用しないでください。
 - 使用中は時々燃焼状態が正常かどうかを確認してください。
 - 気温や容器の温度によりガス圧が変化し、燃焼状態(炎の大きさ、形)が変化します。
 - 容器は高温にすると破裂する危険があるため、直射日光のあたる場所や熱源、火気の近くなど、温度が40度以上となる場所では放置、保管しないでください。
 - お手様の手の届かない場所に保管してください。
 - 強い風などにより使用中に炎が消えることがあります。使用中は目を離さないでください。
 - 使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して使用を中止し、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

- 炎が当たる部分や炎に近い部分は金属が焼けて変色しますが使用上問題はありません。
- 本製品の付属品あるいは指定されたもの以外は使用しないでください。
- 使用前にガス臭がしたら、決して着火せず速やかに容器を取り外してください。また、使用中のすべての燃焼器具の火や炎を消火してください。
- 使用中や使用直後は本体が高温になります。火傷の恐れがありますのでハンドルと器具栓ツマミ以外は直接触れないでください。
- 周囲に燃えやすい物がある場合は使用しないでください。
- 本製品を濡れたままにしないでください。サビの発生の原因となります。
- 使用後は本体に付着したゴミや汚れを落としてください。特に燃焼部はいつも清潔に保ってください。燃焼部にゴミ等がありますと本来の性能が出なかつたり、異常燃焼の原因となります。

点検・手入れのしかた

- 使用前、使用後の点検・手入れは必ず行ってください。
- 使用前に本体と容器との接合部のネジ、Oリングに異常がないか必ず確認してください。破損や摩耗がある場合は、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。
 - 器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回してガスが完全に遮断するか確認してください。
 - 使用後に収納ケースに入れる際は、必ず本体が十分に冷めていることを確認してから入れてください。
 - 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。
 - 修理は必ずお買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理してください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

故障・異常の見分け方と処置のしかた

原因	専用容器を使用していない	容器のネジの異常	ハンドル部の不良	器具栓の故障	不完全燃焼	器具の取り付けが不十分	スプレンドルの不良	容器の異常	バルブ部の目詰まり	バルブ部の目詰まり	ノズルの目詰まり	容器の温度が高くガス量が多い
専用容器が取り付けられない	✓	✓	✓									
ガスが漏れる		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
点火しない				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
火力が弱い								✓	✓	✓	✓	
炎が不揃い								✓	✓	✓	✓	
使用中に消える								✓	✓	✓	✓	
消火しない				✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
処置方法	専用容器を使用する	新しい容器と交換する	点検修理を依頼する	点検修理を依頼する	確認の取り付けを依頼する	点検修理を依頼する	新しい容器と交換する	掃除し汚れを落とす	壊さないよう布で掃除し汚れを落とす	点検修理を依頼する	点検修理を依頼する	容器を通常温度のものに交換する

- 上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないときは、お求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万が一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

- 素材の経年劣化による損害などの製品の寿命
- 改造及び乱雑な扱いによる故障
- 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
- 不慮の事故による製品の故障
- その他製造上の欠陥以外による製品の故障
- ゴミやさびによる故障
- 分解したことによる故障
- 落下やその他衝撃による部品の変形や破損による不具合
- 摩耗によるパーツの変化およびそれによる故障
- 他社製品との組み合わせによる故障

警告：この商品を使用することにより、カリフォルニア州にて癌、先天性欠損症、その他生殖への危害を引き起こす可能性があります。鉛を含むその他化学物質に曝露されることがあります。より詳しい情報については下記Webサイトをご参照ください。
www.P65Warnings.ca.gov

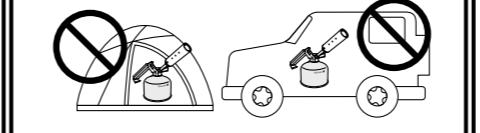
スノーピークガス器具及び専用容器をご使用になるための重要な注意事項が説明されています。よくお読みください。また本書は大切に保管してください。

ご使用前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

危険
明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- テントの中や車内、屋内では絶対に使用しないでください。
【理由】本製品は屋外での使用を想定して設計されています。使用中は酸素を大量に消費します。テントの中や車内、屋内では絶対に使用しないでください。酸欠や有毒ガスにより死亡、あるいは重篤な一酸化炭素中毒になる恐れがあります。また、火災の原因にもなります。



- 本製品には指定専用容器(銀缶)をご使用ください。
【理由】Snow Peakの容器は本製品の性能が最大限に発揮できるように作られています。それ以外の容器は使用しないでください。またSnow Peakの容器でもお客様による修理は危険ですので定められています。指定専用容器は次の項目をご覧ください。

指定専用容器(銀缶)

・GP-110S	・GP-110SR
・GP-250S	・GP-250SR
・GP-500S	・GP-500SR

- 指定外の容器を使用すると、製品保証と修理を受けられません。ご注意ください。

【理由】指定以外の容器はバルブの形状、ノズルの太さ等の規格が異なります。この基本設計の違いによりガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。



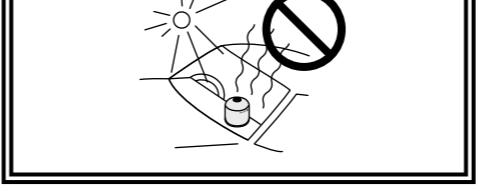
- お客様による修理や改造は絶対にしないでください。
【理由】本製品や容器は精密に作られています。改造は性能の低下によるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、お買い求めいただきました販売店または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

- 点火する前にはガスが漏れていないことを必ず確認してください。
【理由】器具栓ツマミが確実に閉じているか確認してから容器を取り付けてください。また、容器取り付け後に各接続部よりガス漏れがないことを確認してから点火してください。ガス漏れをしている状態で点火すると異常燃焼による火傷、あるいは中毒症状になる可能性があります。少しでも異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止し、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

- 容器のガスを故意に吸い込まないでください。
【理由】故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。

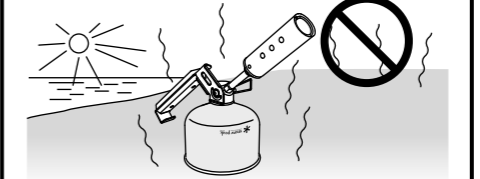
- 容器の再充填は絶対にしないでください。
【理由】専用容器は繰り返し充填できるように設計されていません。絶対にしないでください。

- 容器は40度以下の場所で保管してください。
【理由】外気温の上昇とともに容器の内圧も上昇します。炎天下の車内など40度を超えるところや、直射日光の当たるところでは保管しないでください。



警告
取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- 本製品や容器を40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、舗装路面等の上では、使用および放置・保管をしないでください。
【理由】直射日光を受けた砂浜や川原の石あるいは舗装路面等は外気温より高温になっています。その上に容器を放置したり、本製品を使用すると容器が過熱され、内圧が急激に上昇し異常燃焼や爆発を引き起こすことがあります。



- 本製品を使用中は必ず手に持って作業してください。
【理由】転倒の恐れがありますので必ず手に持ってご使用ください。また、置いたまま使用した場合、起きた火の輻射熱や風向きの変化により炎が向かってくるなどし、容器の内圧が急激に上昇し、異常燃焼や爆発することがあります。また、手に持っている場合でも異常燃焼が発生したらすぐに火を消して使用を中止してください。

- トーチを人に向けてしないでください。

- ヒーターや焚火など、他の熱源の近くに放置しないでください。
【理由】他の熱源により容器が異常加熱し、容器の内圧が急激に上昇し、爆発の危険があります。

- 容器を接続する前には必ず器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し器具栓が閉じていることを確認してください。
【理由】収納時や運搬時に器具栓が開いてしまうことがあります。容器を接続する際は器具栓がしっかりと閉まっていることを確認してください。

- ご使用後は器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに最後まで閉めてください。また、保管する時は必ず容器を本体から取り外してください。
【理由】器具栓ツマミを最後まで閉めていないとガスが少量ずつ漏れ出て、引火する危険があります。また、長時間容器を本体に取り付けたままにするとガスが漏れ出る恐れがあります。

- 容器の着脱は容器が垂直に立てた状態で行い、決して締めすぎないでください。
【理由】新しい状態の容器は液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けたら液状のガスが勢いよく噴出することがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確認し、垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部品です。無理に容器を着脱したり斜めにねじ込むと接続部が破損しガス漏れの原因になります。

- 使用後は点検・清掃をして、本製品を収納ケースに入れて保管してください。
【理由】本製品に付着した水分やホコリ、ゴミ等がノズルの目詰まりやサビを発生させ、故障の原因となります。次回使用時に故障が出ないように点検・清掃をしてください。

- 容器は航空機に持ち込めません。
【理由】法律により、容器を航空機に持ち込むことはできません。
- 本体及び各部分は使用中及び使用後しばらくは大変熱くなります。火傷等に注意してご使用ください。
- 火気のある所や、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。
【理由】容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れる事があり、引火や酸欠などの原因となります。
- 無理に容器を取り付けたり取り外したりすると、接続部分が破損します。

- 風防や天ぶらガード、石などで囲むと容器が異常に熱を吸収してしまいます。異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。



- 燃えやすいものから上、周囲2m以上離してください。
【理由】風向きにより炎の熱は横方向や下方向に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないように対象物以外の燃えやすいものは十分な距離を保ってください。

- 火起こし以外の目的で使用しないでください。
【理由】暖房や衣類の乾燥など、火起こし以外の使用は火災や火傷、酸欠などの思わぬ事故につながる場合があります。

- 爆発等の危険がありますので容器は完全に使い終わってからのゴミと区分して捨ててください。また、長時間本製品を使わないときは容器を取り外してください。本体は付属の収納ケースに入れ、容器にはキャップを取り付けて保管してください。
【理由】ガス漏れが発生し引火や火災、異常燃焼を引き起こすことがあります。本体並びに容器の接続部分にゴミやホコリが付着すると故障の原因となります。

- 空の容器でも火の中に投げたり他の熱源のそばに置かないでください。
【理由】空になった容器でも、微量のガスが残っています。火の中に投げたり他の熱源のそばに置くと内圧が上昇し、爆発することがあります。

- お手様の手の届かないところに保管してください。
【理由】お子様に危険が及ばないように、本製品や容器はお子様の手が届かないところに保管してください。

- 本製品を落下させたり強い衝撃が加わった時は、外観に問題がない場合でもお買い求めいただきました販売店または弊社ユーザーサービスまで点検を依頼してください。
【理由】変形や破損による不具合が発生することがあります。

注意
取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

- 開閉動作の前には必ずハンドルロックピンを押し込みハンドルロックを解除してください。
【理由】ハンドルがロックされている状態で無理にハンドルを回そうとすると、ハンドルが破損します。

- 容器を使用前に必ず点検してください。
【理由】容器は使用前、また保管中も時々点検してください。ガスが封入されているため、外観のキズやへこみ、サビ等が発生しているとガス漏れ等の危険がありますので使用しないでください。

- 使用後は点検・清掃をして、本製品を収納ケースに入れて保管してください。
【理由】本製品に付着した水分やホコリ、ゴミ等がノズルの目詰まりやサビを発生させ、故障の原因となります。次回使用時に故障が出ないように点検・清掃をしてください。

- 容器は航空機に持ち込めません。
【理由】法律により、容器を航空機に持ち込むことはできません。

- 本体及び各部分は使用中及び使用後しばらくは大変熱くなります。火傷等に注意してご使用ください。

- 火気のある所や、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。
【理由】容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れる事があり、引火や酸欠などの原因となります。

- 無理に容器を取り付けたり取り外したりすると、接続部分が破損します。

不明な点やお買い付の点がございましたら、**スノーピークユーザーサービス** 販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
☎0120-010-660 (9:00~17:00)
Email:userservice@snowpeak.co.jp

GigaPower Folding Torch

This product is a torch developed for use outside. Do not use it indoors, in a car, or in a tent. There is a risk of death from carbon monoxide poisoning or suffocation due to lack of oxygen. Please be careful to ensure proper ventilation, especially in small spaces outdoors. Use caution to avoid burns, as the main body becomes hot during and immediately after use. Please keep this product out of the reach of children.

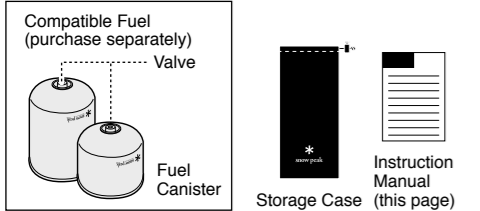
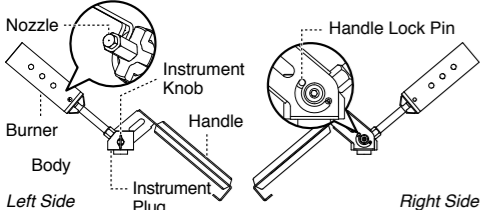
Thank you for purchasing this Snow Peak product. For safe use, please read the following instruction manual carefully. Keep it in a safe place after reading. If you do not understand the instructions or if you find a problem with the product, stop using it immediately and contact the store where it was purchased or Snow Peak customer service. All Snow Peak combustion equipment is shipped after undergoing a combustion test. Please note that the nozzle, burner, etc. are slightly discolored due to the combustion test.

Warnings and cautions in this instruction manual

WARNING This symbol indicates that if mishandled, the user bears the risk of dying or being seriously injured.

CAUTION This symbol indicates that if mishandled, the user risks injury and likely damage of surroundings.

Set Contents (name of each part)



Specs

Material	Body/ Stainless steel, aluminum, brass Handle/ Natural wood, Storage Case/ Nylon
Size	277 (10.9") x 73 (2.8") x 205 (8") (h) mm
Storage Size	191 (7.5") x 70 (2.7") x 43 (1.7") mm
Weight	250g (0.55lbs)
Gas Usage	300g/h (10.6oz/h)
Output	3,500kcal/h
Compatible Fuel Canister	GP-110S/GP-250S/GP-500S GP-110SR/GP-250SR/GP-500SR

* Gas consumption and output are measured and calculated in our factories.
* Please use only the compatible fuel canisters shown in the table above.

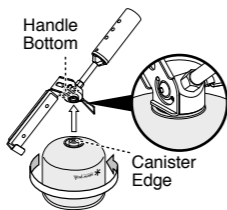
How to attach a canister

WARNING Do not use anything other than the designated canisters listed above. Please note that if you use a canister that is not specified, you will not be covered by product warranty and repair.
Before attaching the canister, be sure to check the mounting screw (connection point) of the instrument plug and the O-ring for any abnormalities. Do not attach the canister if any abnormality is found.

CAUTION Install with the canister upright (valve up).
A small amount of gas may leak when installing or removing the canister. Do not attach or detach the canister near fire or in a space with poor ventilation.

- Make sure that the main body has cooled, then push the handle lock pin with the tip of your fingernail to open the handle in the direction of the arrow as shown in the figure.
- When you open the handle completely, you will hear a click and it will lock into place.
- Turn the instrument stopper knob clockwise until it stops, to ensure the flow is completely shut off.

- Ensure the canister is level, align the threaded part of the canister with the threaded part of the main body, and smoothly screw clockwise, as shown in the figure. Ensure the bottom of the handle touches the edge of the canister. Ensure there is no odor or gas leaking from the connection.



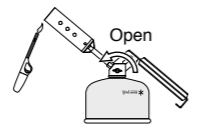
How to operate

After installing the canister, ensure there is no continuous noise or offensive odor from the main unit plug and connection point. Check to make sure gas is not leaking. If gas is leaking, stop use it immediately and contact the store where you purchased the product or Snow Peak customer service for repair.

WARNING When igniting, do not bring any part of your body close to the burner or look into the burner. There is a risk of sudden large flames and burns.
Place it on a stable place and ignite it. When igniting, make sure there is nothing flammable around you.

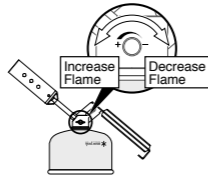
How to ignite.

Turn on the match or lighter in advance and keep it close to the burner's mouth. Turn the instrument stopper knob slightly counterclockwise to ignite. If you cannot ignite the first time, close the instrument stopper knob and repeat the same process.



How to adjust the power.

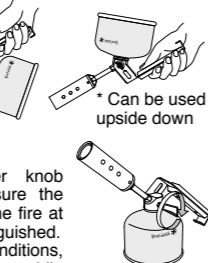
When the instrument stopper knob is turned counterclockwise, the flame becomes stronger, and when it is turned clockwise, the flame becomes weaker. Turn the instrument stopper knob slowly. After ignition, it can be used upside down once the flame stabilizes. Please adjust the flame according to the environment during use.



* Be sure to hold the handle while the torch is on fire.
Can be used upside down

How to extinguish.

Turn the instrument stopper knob clockwise completely. Make sure the torch is completely silent and the fire at the end of nozzle is visibly extinguished. Depending on the usage conditions, combustion may continue for a while even after closing the instrument stopper knob.

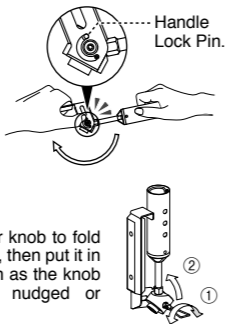


How to take out fuel canisters.

Be sure main body is completely cool as the body will be hot after use. Level the container and turn the fuel canister in the opposite direction to when it was first attached. Hold the instrument and fuel canister to remove from each other.

How to store

- Make sure that the main body has sufficiently cooled, and then close the handle in the direction of the arrow as shown in the figure, while pushing in the handle lock pin with the tip of your fingernail. Once you close the handle completely, you will hear a click and the lock will be secured.
- Rotate the instrument stopper knob to fold it in the direction of the burner, then put it in the storage case. Use caution as the knob may suddenly flick out if nudged or bumped.



Precautions during use

Do not use if there is a gas leak or other malfunctions, or if the product has been dropped or damaged. If one of these occur, contact the store where you purchased the product or Snow Peak customer service for repair.

- Do not use for any purpose other than starting a fire.
- Before using, make sure that there is no dust or dirt on the instrument plug. Always clean the instrument plug and do not let it touch the ground carelessly. Adhesion of dust or dirt may reduce the output, prevent gas from being emitted, or cause a malfunction such as gas leakage.
- Do not leave it ignited. Hold firmly to the handle of the torch and do not release it during use.
- Do not use for cooking.
- Occasionally check to ensure the combustion condition is normal during use.
- Note that the gas pressure and flame size will change depending on the air temperature, the temperature of the container, and the combustion state.
- Do not leave or store the container in a place where the temperature exceeds 40°C/104°F, such as in direct sunlight, next to a heat source or near a fire. The increase in the

- temperature of the canister may result in the canister exploding.
- Keep out of the reach of children.
 - Note that flame may be extinguished while in use if there are strong winds.
 - If abnormal combustion occurs, immediately extinguish the fire, discontinue use, and contact the store where you purchased the product or our customer service for repair.
 - The metal that is exposed to the flame will burn and discolor, but this will not affect performance of torch.
 - Do not use with anything other than the accessories or specified items of this product.
 - If you smell gas before use, do not ignite and remove the canister immediately. Extinguish the fire and flames of all other burning stoves in use.
 - The main body is hot during and immediately after use. Do not touch anything other than the handle and instrument stopper knob to avoid burns.
 - Do not use if there are flammable materials nearby.
 - Do not leave the product wet. It may cause rust.
 - After use, remove dust and dirt from the main unit. Keep the combustion part clean at all times. If there is dust in the combustion part, the torch will not be able to reach peak performance and abnormal combustion may occur.

How to maintain

Be sure to perform inspections and maintenance before and after use.

- Before use, always check the screws and O-rings at the joint between the main body and the canister for any abnormalities. If the product is damaged or worn, contact the store where you purchased the product or Snow Peak customer service for repair.
- Turn the instrument stopper knob clockwise (as viewed from the front) to ensure the gas is completely shut off.
- Before putting it in the storage case after use, ensure the main body is sufficiently cooled before putting it in.
- Do not use this product if you think it is broken or damaged.
- Be sure to ask the store where you purchased the product or Snow Peak customer service for repair. It is dangerous to attempt repairs by yourself.

How to identify and deal with failures / abnormalities

	Cause	Dedicated canister not in use	Abnormality of canister screw	Defective handle	Instrument plug failure	Insufficient installation of canister	Defective spindle	Canister abnormality	Burner section digging	Nozzle clogging	The temperature of canister is high
Effect											
Canister cannot be attached		✓	✓	✓	✓						
Gas leaks						✓	✓	✓	✓	✓	
Does not ignite						✓	✓	✓	✓	✓	
Weak firepower								✓	✓	✓	
Uneven flames								✓	✓	✓	
Flame disappears during use								✓	✓	✓	
Does not extinguish											✓
Treatment method		Use a compatible canister	Replace with a new canister	Request inspection and repair	Request inspection and repair	Confirm the canister is attached	Request inspection and repair	Replace with a new canister	Clean carefully with a cloth to avoid damage	Request inspection and repair	Exchange for a normal-temperature canister

If you still have problems with the product or need additional clarity after checking each of the solutions above, please contact the store where you purchased the product or Snow Peak customer service.

Quality assurance

We have taken all precautionary measures to ensure this product is good condition. If you find defects or inadequacies, please contact Snow Peak customer service. If the defect is caused by a manufacturing defect, we will repair or replace the product free of charge. In other cases of defects, we will repair at the appropriate price. The decision of repair or replacement is at Snow Peak's discretion. Please note that the following cases are not covered under warranty.

- If the user did not follow the instruction manual.
- Natural end of product life due to aging and deterioration of materials.
- Failure due to modifications or rough handling.
- Product failure due to an unexpected accident.
- Product failure due to other manufacturer's defects.
- Failure due to dust or rust.
- Damage caused by disassembly.
- Damage from dropping or other impacts or jolts.
- Failure due to wear and tear on the product.
- Failure due to using the product in combination with another maker's products.

WARNING: This product can expose you to chemicals including lead, which is known to the State of California to cause cancer and birth defects or other Reproductive Harm. For more information go to www.P65Warnings.ca.gov.

Manual for Snow Peak gas appliances and special canisters Contains important notes. Please read well and keep this manual in a safe place.

Before use

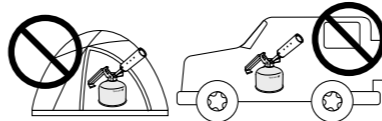
Please read carefully to ensure safety and avoid accidents.

DANGER

This symbol indicates an action that could result in a serious life-threatening accident.

- Never use this product in a tent, car, or indoors.

This product is designed for the outdoors and consumes a large amount of oxygen during use. Never use it in a tent, car, or indoors. Oxygen deficiency and toxic gas can cause death or serious carbon monoxide poisoning. It can also cause a fire.



- Please use the designated canisters for this product.

The Snow Peak canisters are designed to maximize the performance of this product. Do not use any other canister. Please note the recommended Snow Peak fuel canisters below.

Snow Peak fuel canisters

- GP-110S GP-110SR
- GP-250S GP-250SR
- GP-500S GP-500SR



- If you use a canister not specified above, you will not be covered by the product warranty and repair.

Canisters other than those above have different specifications such as valve shape and nozzle thickness. Because of the differences in basic design, gas leaks may occur, causing ignition, fire or abnormal combustion.



- Never repair or modify this product by yourself.

This product and canister are made with professional precision. Modifications not only reduce performance, but can also cause incomplete combustion and gas leaks. For repairs, contact the store where the product was purchased or Snow Peak customer service.



- Always check that no gas is leaking before igniting.

Ensure the stopper knob is closed before attaching the canister. After installing the canister, ensure there is no gas leaking at the connection before igniting. Igniting when there is a gas leak may cause burns due to abnormal combustion or poisoning. If you notice any abnormality, stop using the product immediately and contact the store where you purchased the product or Snow Peak customer service.

- Do not intentionally inhale the gas in the canister.

If you inhale gas intentionally, you will suffocate due to lack of oxygen.

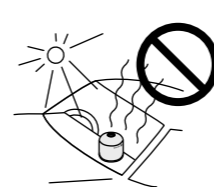


- Never refill the canister.

The special canister is not designed to be refilled after its initial factory fill.

- Store the canister in a place below 40°C/104°F.

The internal pressure of the canister rises as the outside air temperature increases. Do not store in places where the temperature exceeds 40°C/104°F, such as in a car or in direct sunlight.



WARNING

This symbol indicates that if mishandled, the user bears the risk of dying or being seriously injured.

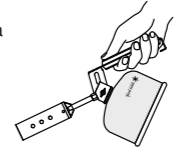
- Do not use, leave, or store this product with the canister attached, on surfaces that are of 40°C/104°F or warmer.

Sandy beaches, stony riverbeds, or paved roads exposed to direct sunlight are hotter than the outside temperature. If the canister is left on or this product is used, the canister may overheat and the internal pressure may rise sharply, causing abnormal combustion or explosion.



- Be sure to hold the handle while using this product.

Be sure to hold the handle to ensure a safe grip of the product. In addition, if the canister is left sitting in place, the internal pressure of the container may rise sharply due to the radiant heat of the fire or a change in the direction of the wind, causing abnormal combustion or explosion. Also, even if you hold it by the handle, immediately extinguish the fire and stop using it if abnormal combustion occurs.



- Do not point the torch at anyone.

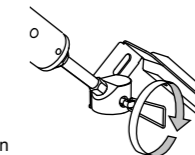
- Do not leave near other heat sources such as heaters and bonfires.

Heat from external sources causes abnormal heating and a rapid increase in the internal pressure of the canister, potentially resulting in an explosion.



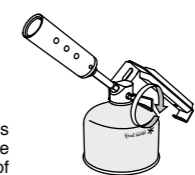
- Before connecting the canister, be sure to turn the instrument stopper knob clockwise when looking at it from the front and check that the instrument plug is closed.

The instrument plug may open during storage or transportation. Make sure the instrument stopper is tightly closed when connecting the canister.



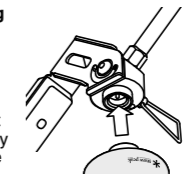
- After use, face the instrument stopper knob and turn it clockwise until closed. Always remove the canister before storing.

If the instrument stopper knob is not closed, gas may flow out little by little and there is a risk of ignition. Also, if the canister is left attached to the main body for a long periods, gas may leak.



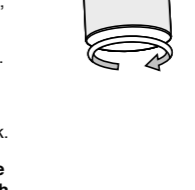
- When attaching or detaching the canister, keep it upright and do not overtighten.

The new canister is completely full of liquid gas. If it is attached at an angle, liquid gas may spurt out vigorously, which is extremely dangerous. Make sure that there is no fire in the surrounding area, and install the canister in an upright position. The connecting screws are a very important part. Forcibly attaching or detaching the canister, or screwing it in at an angle may damage the connection and cause a gas leak.



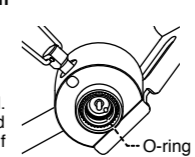
- Check the O-ring (a replaceable piece) at the connection part each time you use it.

The rubber O-ring wears when the canister is attached or detached. In addition, it deteriorates even if it is not used. Using a damaged or deteriorated O-ring may cause gas leakage. If it is damaged or deteriorated, stop using it immediately and contact the store where you purchased it or our user service.



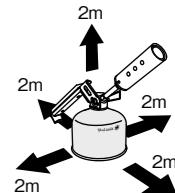
- Do not surround this product with windshields, stones, or other barriers.

If you surround this product with a windshield, stones, or other barriers, the canister will absorb heat abnormally. Abnormal temperature increases cause a risk of explosion.

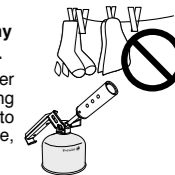


- Keep product at least 2 meters (6.5') away from flammable objects at all times.

The heat of the flame flows laterally or downward depending on the wind's direction. Since it is strongly transmitted upward, keep a sufficient distance between the product and flammable objects to avoid risk of fire.

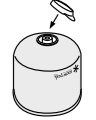


- Do not use this product for any purpose other than starting fire. Using this product for anything other than starting a fire, such as heating or drying clothes, may lead to unexpected accidents such as fire, burns, and lack of oxygen.



- Due to the risk of explosion, please dispose of the canister separately from other garbage after it is completely empty. Also, remove the canister when you plan not to use this product for a long time. Put the main body in the storage case, and attach a cap to the canister before storing.

Improper disposal may result in gas leakage causing ignition, fire, or abnormal combustion. If dust or dirt adheres to the main body and the connection screw of the canister, it may cause it to malfunction.



- Do not throw an empty canister into a fire or place it near other heat sources.

A small amount of gas will remain even in an empty canister. If you throw it in a fire or place it near another heat source, the internal pressure will rise and it may explode.



- Keep out of the reach of children.

Keep this product and canister out of the reach of children to ensure safety.



- If the product is dropped or undergoes significant impact, contact the store where you purchased the product or our customer service for inspection even if there is no visible damage.

Internal problems may occur due to deformation or damage from impact.



CAUTION

This symbol indicates that if the product is mishandled, the user risks injury and may cause damage to surroundings.

- Be sure to push the lock pin to secure the handle before opening and closing.

If you try to turn the handle forcibly while it is locked, the handle will be damaged.

- Be sure to inspect the canister before use.

Check the canister before use and before storage. Since gas is enclosed, there is a risk of gas leakage. If there are scratches, dents, rust, etc. on the exterior of the canister, do not use it.



- After use, inspect and clean this product before placing in the storage case.

Moisture or debris may adhere to this product causing the nozzle to clog or rust, potentially resulting in malfunction. Inspect and clean the product so that no problems will occur the next time you use it.



- Canisters cannot be carried on an aircraft.

By law, gas canisters cannot be carried on an aircraft.



- The main body and each part of the product will become very hot for a considerable amount of time, both during and after use. Please practice caution and be careful to avoid burns.

- Do not attach or detach the canister near fire or in a poorly ventilated space.

A small amount of gas may leak when attaching or removing the canister, which may cause flames to ignite, or lack of oxygen.

- Forcibly attaching or detaching the canister will damage the connection.

For questions or concerns contact the Snow Peak Customer Service Department. Snow Peak USA Inc. Tel: +1 503-697-3330 Email: info@snowpeak.com

Snow Peak USA Inc. Snow Peak, Inc. 404 NW 23rd Ave, Portland Oregon, 97210, USA 456 Nakanojima, Sanjo-shi Niigata 955-0147 Japan Tel: +1 503-697-3330 IG: @snowpeakusa Tel: +81 256-46-5858 IG: @snowpeakusa www.snowpeak.com www.snowpeak.co.jp